# 出雲市アグリビジネススクール受講生募集!!

### 「シニア農業者養成講座」を受講して 農業をはじめてみませんか!

「柿・ぶどう・いちじく・菊」の 『栽培技術』を学んでみませんか!

- ■出雲市アグリビジネススクールでは、次の5講座を平成28年1月から12月にかけて実施します。 今回は、1月から3月までの各講座の受講生を募集します。
- ■農業で生計を立てたい人はもとより、定年退職後の人生設計や生きがいづくりとして農業に取り組みたい人 にもおすすめです。また、U・Iターンの人、農家でない人も歓迎します。
- ■申込期限/12月11日(金)

申し込み・おたずね/農業支援センター ☎ 21-6122

- ◆受講期間/平成28年1月~3月 ◆受講料/3千円※ ◆定員/各講座10名
- ◆応募要件/①研修会場まで自力で通うことができる人 ②必要最小限の農具を使用できる体力のある人 ※平成28年1月~3月の3か月間の受講料です。平成28年4月~12月の9か月間の受講料は別途必要となり ます。

# 素成量四

- ◆ところ/ 宍道湖市民農園
- ◆研修内容/ 定年帰農に必要な 知識の習得研修、 野菜栽培研修

農機具(草刈機等)使用 構座も別途開催します。

## 就農まやレンダ講座

### 「柿チャレンジ講座)

◆ところ/

JAしまね出雲東部営農 センター・実習ほ場(多久谷町・多久町)

### 【 いちじくチャレンジ講座

◆ところ/

多伎いちじく館・実習ほ場 (多伎町)



### 【菊チャレンジ講

【ぶどうチャレンジ講座

県出雲合同庁舎、県農業技

術センター・実習ほ場(浜町)

◆ところ/

◆ところ/

JAしまね出雲西部営農 センター・実習ほ場(荒茅町)



◆研修内容/基礎研修(栽培の基礎知識・講義)、栽培研修(栽培技術や管理作業など・実習)

## 農業委員会制度が変わります。~

平成28年4月1日から農業委員会制度が大きく変わります。

農業委員を選出する選挙がなくなることから、毎年1月1日を基準日として行っている 「農業委員会委員選挙人名簿登載申請」も、今年度から実施する必要がなくなりました。 改正の主な内容は、次のとおりです。

#### 1.農業委員会の事務の重点化

農業委員会は、農地法に基づく権利移動等に関する許可業務のほか、農地等の利用の 最適化の推進が法律に明記されました。

#### 2.農業委員の選出方法の変更

農業委員の公選制を廃止し、市長が市議会の同意を得て任命する選任制とし、定数は 条例で定められます。

現在の農業委員の任期は、出雲市斐川町農業委員会が平成28年6月12日まで、出雲 市農業委員会が平成29年9月21日までで、任期満了後、新制度へと移行します。

#### 3.農地利用最適化推進委員の新設

農業委員会は、農業委員とは別に、各地域において農地利用の最適化を推進する農地 利用最適化推進委員を委嘱します。

おたずね 出雲市農業委員会事務局 ☎21-6762・出雲市斐川町農業委員会事務局 ☎73-9223



### 出雲弥生の森博物館情報

## 開催中~12月21日(月) 観覧無料

## いつまでも戦後でありたいー出雲市民と戦争

戦後何年"という言い方がずっと続いて欲しい」 地域と戦争との関わりを考える展示です。

関連講演会 12月13日(日)14:00~16:00

「本土決戦に備えた陣地を掘る

- 『チ号演習』 関連遺構の調査-」

純也 氏(米子市文化財団埋蔵文化財調査室) 太平洋戦争の末期、本土決戦に備え「チ号演習」と称し、鳥取県 民が陣地等を造成するために総動員されました。

高嶋敏展写真展 戦争の手ざわり

〔 写真展 〕

### 開催中~12月14日(月)

身近に残る「戦争の手ざわり」の写真展を行います。この写真展 が平和を考えるきっかけになってほしいと願っています。

## 体験教室 「弥生時代の土器づくり体験」

12月12日(土) 13:30~16:30

その遺構の発掘調査の成果をお話しします

出雲王のお墓(西谷3号墓)から出土した土器を作ってみませんか? 出来上がった作品は、平成28年3月からの特別展

「出雲王の埋葬(仮)」で展示します。 ◆参加費:無料 ◆定員:30名(小学生以上)

◆持ち物:タオル、汚れてもよい服装 ※事前に電話・ファックス等で申込みが必要です。







## 出雲弥生の森博物館

開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで) 休 館 日 毎週火曜日 (祝日の場合は翌平日)

〒693-0011 出雲市大津町2760 25-1841 FAX 21-6617

http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori





### **盖神谷博物館情報**

#### 開館10周年記念

第9回出雲学フォ

2月13日(日) 13:30~17:00

◆ところ:斐川文化会館

◆入場料:500円 ◆要申込

◆基調提言 「現代のくにびき神話

~地域固有の文化で未来を引き寄せる~」 荒神谷博物館館長 藤岡 大拙

◆バネルディスカッション「今、島根半島がおもしろい」

パネリスト:野村 律夫 氏(島根大学教育学部教授) 川島芙美子 氏(風土記を訪ねる会代表) 品川 知彦 氏(古代出雲歴史博物館)ほか

今回のフォーラムは地質学、祭・信仰などの民俗学、考古 学などさまざまな点で特徴的で魅力のある『島根半島』につ いて専門家の方々に語っていただきます。

※詳細や申込方法は、電話でおたずねいただくか、館内設置のチラシまたはホームページをご覧ください。

#### 平成27年度荒神谷博物館企画展

開催中~2月29日(月)

出雲ではじめての出土となる土偶や、「矢野(ハ 野)」や「高岸」など「出雲風土記」に記載されてい る地名を記した木簡も出土しており、祭祀の場や 役所施設などさまざまな顔を持つ三田谷 I 遺跡。 その三田谷Ⅰ遺跡を中心に上塩冶地区にいた私 達の先祖たちの生活に迫ります。



12月5日(土)~12月23日(水・祝) 9:00~16:00

市内で活躍するパッチワークグループ 『布澄会』の作品展



### 定例講演会 第124回

12月19日(土) 13:30~15:00

演題:『三田谷 I 遺跡を考える 縄文・弥生時代』 講師:今岡一三氏(島根県埋蔵文化財調査センター)

資料代:300円 申込不要

#### ■ ゼミ形式 「風土記談義」

~肥前国風土記編~

12月20日(日) 10:00~12:00

講師:平野芳英·杉岡直子 受講料:300円 申込不要



出雲市斐川町神庭873-8 ☎72-9044 FAX 72-7695







http://www.kojindani.jp